

研究課題名	児童生徒への性暴力防止と支援に関する研究
研究期間	実施許可日～2030年3月31日
研究の対象	2023年～2025年度までの間で、看護学専攻4年次の養護実習時の性暴力防止に関する動画視聴後と教職実践演習のグループディスカッション時にレポート（感想文）を提出した方
研究の目的・方法	<p>研究目的：教員（養護教諭）養成課程の学生の「教員による児童生徒への性暴力防止と支援に関する教育課題」を明らかにすることです。</p> <p>研究の方法：看護学専攻4年生の科目「養護実習」のオリエンテーションでは、文部科学省が推奨する性暴力防止に関する動画視聴や「教職実践演習」でも性暴力防止に関する教育が実施されています。本研究では動画視聴後と演習時に学生がFormsに記入したレポートを二次利用します。データ管理者が氏名等個人を特定できる情報を削除した上で、テキストマイニングという手法を用いて分析を行います。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：レポート</p> <p>情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 山崎智子</p>
利用または提供を開始する予定日	2025年10月30日
個人情報の保護	氏名等の個人を特定できる情報を、レポートから削除した後、研究に使用いたします。データ解析の際には加工後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含まれません。研究の成果を学会あるいは誌上に公表する際にも、個人を特定できる形では公表いたしません。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 助教 山崎智子</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので、研究実施許可日から1か月後の2025年10月30日（実施許可日から1か月後・事務が記入）までに、下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはございません。ただし、その期間を過ぎると、氏名等の個人を特定できる情報を削除し研究に用いるため、情報を取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される研究結果には、特定の個人が識別できる情

報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学大学院医系科学研究科 地域・学校看護開発学

担当者：山崎 智子

〒734-8553 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5397